

日本保健物理学会 新 Newsletter 2019年3月13日号

送信者:一般社団法人日本保健物理学会<exec.off@jhps.or.jp> 2019/03/13 17:40:35

日本保健物理学会 新 Newsletter 2019年3月13日号

1. 学会関連情報

○企画シンポジウム及び総会開催のお知らせ

(6月20日(木)終日~21日(金)午前中、東京大学 工学部2号館213講義室)

総会は6月20日(木)、懇親会は6月20日(木)夕方の開催を予定しています。

<http://www.jhps.or.jp/cgi-bin/event/page.cgi?id=15>

○2019年度会費納入のお願い 3/31までの納入にご協力の程よろしくごお願い申し上げます。

<http://www.jhps.or.jp/cgi-bin/news/page.cgi?id=148>

○企画委員会 論文紹介記事「職業被ばくの非がんリスク：英米仏の放射線業務従事者に関するコホート研究

(INWORKS)」(紹介者:工藤 伸一会員)を公開

<http://www.jhps.or.jp/cgi-bin/report/page.cgi?id=42>

2. 関連する研究情報

○[本学会後援] 19th International Conference on Solid State Dosimetry (SSD19)

(2019年9月15-20日、広島国際会議場)

ウーロンゴン大学(オーストラリア)の Anatoly Rosenfeld 教授による特別講演「固体線量計測のトレンドと未来」

およびルダール・ポスコヴィッチ研究所(クロアチア)の Saveta Miljanic 博士による基調講演「放射線治療・診断における子どもの線量評価に係る考察」が決定。

http://ssd19.org/invited_lecturers/

(論文情報)

○Sci. Rep. volume 9, Article number: 3520 (2019) Published:05 March 2019

福島原発事故によって飛散した放射性 Cs 微粒子が純水および海水中で溶解することを明らかにした。海水中での溶解速度は、純水中に比べ桁大きく、半径 1 μm 程度の放射性微粒子は 10 年程度で完全に溶解する可能性が示された。

Dissolution behaviour of radiocaesium-bearing microparticles released from the Fukushima nuclear plant
Okumura T et al

<https://www.nature.com/articles/s41598-019-40423-x>

東大プレスリリース <https://www.s.u-tokyo.ac.jp/ja/press/2019/6288/>

○Sci. Rep. volume 9, Article number: 1953 (2019) Published:13 February 2019

福島原発事故によって地表面に沈着した放射性 Cs が夏季に真菌の胞子を担体として再飛散する可能性が示された。

Fungal spore involvement in the resuspension of radiocaesium in summer

Igarashi Y et al

<https://www.nature.com/articles/s41598-018-37698-x.pdf>

○JNCI Cancer Spectrum, 2(4):in press, 2019 (2/8に電子版先行掲載).

原爆被ばく者において、子宮がんの放射線罹患リスクを解析した論文。子宮体がんの放射線リスクが有意に直線増加(有意な増加は、初経前の10代前半のみ)。子宮頸がんの放射線リスクは増加なし。

Radiation Risks of Uterine Cancer in Atomic Bomb Survivors:1958~2009

Utada M et al

<https://academic.oup.com/jncics/article/2/4/pky081/5310398>

3. ニュースや社会の動き

○原子力文化財団 携帯型の原子力防災パンフレットを作成

「こんな時どうする? その時、あわてずに行動するために」

<https://www.jaero.or.jp/data/03syuppan/jyabara/jyabara.html>

○産総研 計量標準総合センター

ICRU Report90に対応した空気カーマ(率)標準への変更について 証明書の値の変更

<https://www.nmi.j.jp/news/2018/>

○(一社)日本原子力産業協会 「Japan-IAEA 原子力エネルギーマネジメントスクール2019」研修生募集

https://jn-hrd-n.jaea.go.jp/material/seminar/20190228-nems2019_info.pdf

○消費者庁 「風評被害に関する消費者意識の実態調査(第12回)」取りまとめ公開(3月6日)

放射性物質を理由に福島県産品の購入をためらう人は、これまでで最小

https://www.caa.go.jp/disaster/earthquake/understanding_food_and_radiation/

4. これからのイベント

○日本原子力学会 2019年春の年会(3月20日~22日、茨城大学水戸キャンパス)

<https://confit.atlas.jp/guide/event/aesj2019s/top>

○J-PARC ワークショップ

「小型から大型中性子源までの施設連携研究会(3月28日、東京大学 農学部 弥生講堂・一条ホール)

<http://www.j-neutron.com/328.html>

○日本加速器学会第16回年会(7月31日~8月3日、京都大学吉田キャンパス)

<https://www.pas.j.jp/dai16kainenkai/index.html>

5. 公募情報、学生・ポスドク受入情報

○IAEA 放射線防護コンサルタント（とくに、内部被ばくの線量評価）の公募
Radiation Safety and Technical Services Unit (Closing Date:3月20日)
<http://www.jhps.or.jp/cgi-bin/news/page.cgi?id=149>

○六ヶ所核融合研究所 核融合炉材料研究開発部 核融合中性子源設計グループ
定年制職員 募集（締切：4月8日必着）
<http://www.qst.go.jp/information/perm.html>

○名古屋大学大学院医学系研究科医療技術学専攻医用量子科学講座 助教（締切：4月8日必着）
<http://www.met.nagoya-u.ac.jp/KOUBO/index.html>

○福島県立医科大学総合科学教育研究センター（生物学分野） 准教授（締切：4月12日必着）
<https://www.fmu.ac.jp/cms/somu/post-89-4-3-2.html>

○福島県立医科大学総合科学教育研究センター（化学分野） 教授（締切：4月12日必着）
<https://www.fmu.ac.jp/cms/somu/post-89-4-3.html>

○九州大学医学研究院保健学部門医用量子線科学分野 准教授（締切：4月25日必着）
<http://kobo.jimu.kyushu-u.ac.jp/pdf/20190305104935.pdf>

○東北大学金属材料研究所 原子力材料工学研究部門 助教（締切：7月31日必着）
http://www.imr.tohoku.ac.jp/ja/news/open_position/detail---id-463.html

既発行の新 Newsletter はこちらです。

<http://www.jhps.or.jp/cgi-bin/newsletter/page.cgi>

新 Newsletter にて発信を希望する情報をお持ちの方は、学会事務局へご連絡・お問い合わせください。

【発行】一般社団法人日本保健物理学会

【編集】同企画委員会

【発信元】同学会事務局

TEL: 03-6205-4649 FAX: 03-6205-4659

E-mail: exec.off@jhps.or.jp
